

July 31, 2020



学校だより

宇都宮市立星が丘中学校

- 気力あふれるたくましい生徒
- 自ら学び考える生徒
- 進んで仕事をする生徒
- 豊かな心と思いやりのある生徒

今年度は新型コロナウイルス感染症対策により、かつて経験したことのない全国一斉の臨時休業でスタートしました。4月、5月は、新入生のみ参加の異例の入学式、自宅でのプリント学習や分散登校などを行い、6月によりやうく学校が再開されました。この間、学習の遅れや友達とも会えないこと、部活動の休止などにより生徒たちも多くストレスを抱えていたことと思います。先行き不透明な中で、ご家庭で支えてくださいました保護者の皆様には、深く感謝申し上げます。

また、学校再開後には、新型コロナウイルス感染症対策として、毎朝の検温、マスクの着用など、個々にお願いしていることと併せまして、PTAや地域の皆様から消毒用アルコール、液体せっけん、使い捨て手袋などをご提供いただきましたことに重ねて感謝申し上げます。皆様に支えられ、教育活動が成り立っているとの思いを新たにしているところです。

6月半ばには一時収まったかに見えた新型コロナ感染症ですが、7月に入り緊急事態宣言発令時に勝るとも劣らない勢いが見られます。学校でも引き続き密閉・密集・密接のいわゆる3密を避け、感染症の予防に努めてまいります。明日からの夏休み中は、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

2020年度、これまでの歩み

【4月9日 入学式】



入学式は、保護者の皆様やご来賓をお迎えすることなく、新入生と教職員のみで実施しました。写真のように、体育館を広く使い、座席の間隔もあけています。新入生代表として、1年2組 薄井 陽菜乃さんが、「誓いの言葉」で、中学校生活への期待と抱負を立派に発表してくれました。

【4・5月の取組】



臨時休校中の学習保障のために、時間差をつけて登校させ、家庭学習の課題として学習プリントの配布と回収を行いました。臨時休校が延長される中、5月の後半には学級を2つに分けて、分散登校を行いました。通常の学校生活に少しでも円滑に移行できるように、身体測定や課題プリントの解説を行いました。

【学校における感染症予防策】

学校再開後は、新型コロナウイルス感染症予防を意識した、「新しい生活様式」が始まりました。今、学校で実践していることをお知らせします。



- ・密集を避けるために水道周りには足跡マークの表示をしています。特に給食前の手洗時の混雑緩和を意図しています。



- ・手洗いでは、蛇口を一つおきに使用するようにしています。また、学級ごとに利用する水道を割り当てています。



- ・全職員にフェイスシールドを配付しました。現在は夏場で気温が上がったため、活動内容に応じて使用しています。



- ・本校職員手作りのパーティションです。特別教室で向かい合って活動する場合に活用しています。



- ・給食時には全員が手指のアルコール消毒を実施しています。また、給食の時間は全員が前を向いて、無言？で食事をしています。



- ・広報委員会による廊下の掲示物です。

◇◇できなかったこと できていること◇◇

これまで新型コロナウイルス感染症の影響で、できなかったことや変更になったことがたくさんありました。体育祭や冒険活動教室は形を変えて秋に実施する予定ですが、学習発表会（合唱コンクール）や宮っ子チャレンジ（職場体験活動）は中止となり、運動部の夏季の大会や文化部のコンクール等もほぼ中止となっています。そのような中、明日からの夏休みを迎えるに当たり、生徒たちに、様々なことができなかったことは残念であるが、視点を変えて、今できていること、これからできることに目を向けようということを伝えました。「元気に家族と過ごせていること」「毎日学校に来て勉強ができていること」「おいしい食事が食べられていること」「学校に行けば友達と楽しく過ごせること」・・・少し考えれば、できていることがたくさんあります。できなかったことにとらわれずに、何気ない日常がどんなに幸せなことなのかをもう一度かみしめ、逆境に負けずに新たな目標をもって頑張ってもらいたいと願っています。

○ 体罰に関する相談実施のお知らせ

宇都宮市における「体罰・不適切な指導の根絶」に向けた取組の一環として、生徒と教職員のより良い関係づくりのため、教職員による体罰に係る校長・副校長への電話相談日を次のとおり設けます。

【日時 8月27日（木）・28日（金）午前9時から午後3時まで Tel 622-6542（星が丘中学校）】